

令和元年度通常総会・交流会開催

令和の時代になり初めての一般社団法人島根県情報産業協会通常総会を令和元年6月12日松江市サンラポーむらくもで開催しました。



この総会へは議決権を有する正会員61社のうち59社の参加がありました。杉原悟理事の司会進行で16時に始まり、吉岡宏代表理事会長の挨拶、来賓紹介の後、議長には吉岡会長が選出されました。

事業報告・決算報告では、まず会員数については、前年度末同数の正会員60社、賛助会員17社の合計77社であったこと、またIT人材育成のための研修事20講座に134人の参加があったことなどが説明されました。決算では、資産合計が490万4千731円、正味財産増減計算（損益計算）では収支差額が63万6千956円となったことが報告され、賛成多数で決算が承認されました。

続いて、役員を選任が議題とされました。この総会の終了をもって、役員任期が終了するため、協会活動強化のため理事増員を行い、石碕修二（重任）、高尾忍（新任）、和田正志（新任）、北村功（重任）、吉岡宏（重任）、宮本一成（新任）、杉原悟（重任）、井上浩（重任）、女鹿田晃和（重任）、福光靖（重任）、佐藤寿行（重任）、宮脇和秀（重任）の各氏、監事には、竹内守（重任）、中島一衛（新任）の各氏の選任が審議されました。この議案についても、賛成多数で可決されました。

なお、総会後開催した臨時理事会で、代表理事及び業務執行理事を互選しました。代表理事会長には吉岡宏氏、代表理事副会長には井上浩氏と北村功氏の両名、業務執行理事には宮本一成氏が就任することになりました。また、平成



30年度協会主催人材育成研修事業に多大な貢献を頂いた、(株)マツケイ、(株)オネスト、(株)アイ・コミュニケーションの三社に吉岡会長から感謝状が渡されました。



総会後に開催した交流会には82名の参加がありました。新たに代表理事副会長に就任した北村功氏の開宴の挨拶に続き、多忙の中出席頂いた、経済産業省中国経済産業局大倉司郎参事官、島根県議会高橋雅彦農林水産委員会委員長、島根県商工労働部太田史朗次長の各氏に祝辞を頂きました。また、松江市星野芳伸



副市長に乾杯の音頭をとって頂きました。交流会の冒頭には、役員となった各理事が登壇し、吉岡会長から紹介がありました。また、新たに会員となった(株)イーグリッド小村淳信代表取締役挨拶をして頂きました。NPO 法人プロジェクトゆうあいの今岡克己理事の指揮のもと恒例行事となった島根県民の歌「薄紫



の山脈」斉唱を行いました。井上浩代表理事副会長の中締めの挨拶で閉宴となりましたが、活気に満ちながらも和やかな交流会となりました。